

4 基本目標

まちの将来像・基本理念を実現するため、まちづくりの長期的な展望を視野に入れ、まちづくりの基本目標を次の5つの分野に設定します。

基本目標 1

みんなで支え合い、未来につなぐまちづくり

【子育て・福祉・健康】

- 誰もが健康で安心して暮らせる社会の実現のため、あらゆる世代がともに学び合い、地域の人々が互いに支え合って信頼を深め、誇りと愛着を持って元気に暮らせる環境整備などを推進します。
- 少子高齢化社会の中、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを推進します。

基本目標 2

学び合い、志を育むまちづくり

【教育・文化】

- 「あいさつ」「感謝」「志」をキーワードとして、知・徳・体の「基礎・基本」が身に付き、主体的に学び、社会に貢献しようという高い志を持つ子どもを育成する教育を行います。
- すべての世代が生涯を通じて学び合い、文化・芸術・歴史とふれ合うとともにスポーツに親しむ機会をつくるなど、生きがいを育み、地域文化に根ざした生涯学習が行われる環境整備などを推進します。
- 安心・安全で質の高い教育環境を確保します。

基本目標 3

誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり

【安全・環境・地域】

- 自然災害、多様化する犯罪及び火災や増加する救急需要に対し、自助・共助・公助[※]により、安全で安心して暮らすことができる体制を構築します。
- 水と緑に恵まれた美しいふるさとを守り、育てるための総合的な環境が整ったまちづくりを推進し、子どもが安心して遊べる環境づくりを構築します。
- 地域に活力があふれ、住民一人ひとりが、共に育ち、支え、伝えあって明るく住みやすいまちづくりを推進します。

本文中、※印のある言葉は、第4編「参考資料」の「6 用語解説」に掲載しています。

基本目標4

便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり

【都市基盤・住環境】

- 若い世代からお年寄りまでが住みよいと感じられる住環境の整備を推進します。
- 住みよいまちづくりのための都市基盤と計画的な土地利用を図ることにより、活力と賑わいを創出します。

基本目標5

持続可能なまちづくり

【自治・行政】

- まちの特色を活かした独自性あるまちづくりを実現し、住民一人ひとりが「住んでよかった」又「住んでみたい」と魅力を感じるまちづくりを推進します。
- 安定した財政基盤のもと、住民満足度の高い自治体経営を行います。



高尾山からの眺望